

# あなやま

社会福祉法人 信和会

〒407-0263

山梨県韮崎市穴山町 5164

TEL 0551-25-5900

FAX 0551-25-5906

<http://www.sip-shinwakai.jp>

編集責任者 栗原 信



穴山の里 ~ミツバツツジ~



# 新年度を迎え

社会福祉法人 信 和 会

理事長 栗 原 信

今年には異常気象により、山梨では記録的な大雪に見舞われ交通が遮断され、陸の孤島となりました。当法人がある施設でも道路が塞がり、2日ほど孤立しましたが、宿泊職員を増やす対応をいたしました。2日宿泊していただいた職員や大雪の後の道を何時間もかけて出勤していただいた職員皆さんのおかげで、大きな問題もなく過ごすことができました。また、心配していただいた皆様ありがとうございました。

ところで、最近では、社会福祉法人や社会福祉法人制度に対する厳しい批判や指摘が聞こえてきます。厚生労働省は、「日本再興戦略」において、「社会福祉法人の財務諸表の公表推進により透明性を高めるとともに、法人の規模拡大の推進等の経営の高度化するための仕組みの構築」が指摘され、「社会保障制度改革国民会議報告書」も「特に社会福祉法人については、経営の近代化が必要であり、大規模化や複数法人の連携を推進していく必要がある、また非課税扱いとされているにふさわしい、国家や地域への貢献が求められており、低所得者の住まいや生活支援などの積極的に取り組んでいくことが求められている。」と述べられております。平成25年9月からは「社会福祉法人の在り方に関する検討会」が設置され、これまでに7回実施され、社会福祉法人が地域から期待される「更なる取組」について、ガバナンスの強化の仕組みの構築や大規模化・協働化等についてなど様々な議論がなされています。この批判や指摘の大きさは、地域社会が社会福祉法人に期待する大きさなのだと思います。この先の見えない社会は、どうなるのか不安で仕方ない、何とかしてほしいと言っているように感じます。地域のニーズをしっかりと把握し、地域に貢献できる事業の展開を図っていかなければならないと感じています。当法人の施設がある穴山町は、子供が少なくなり小学校が統合されてしまったため、地域で集まる機会がなくなり、人との関係が希薄になりやすい地域となり

ます。当法人は、地域の皆さんの関係の糸を1本1本結べるような穴山町の小学校のような存在を目指します。地域行事に職員も利用者也参加し、そして、地域の皆さんとの関係性を豊かにしたいと思っています。幸いに穴山町の皆さんは、とても積極的で、さくら祭りやさんま祭り、穴山町ふれあいホールの行事など共同で行う行事にも積極的に参加しています。行事を企画することは、大変なことです。行うことによって人間関係ができ、地域のコミュニケーションが生まれると思っています。その中から地域の問題を発見し、解決に向けて取り組み、子供も障がい者も高齢者も共に生きる社会の実現に向けて地域との連携を図り地域に住まわれている皆様が、お互いに「お蔭さまで」と言い合える感謝の気持ちが普遍的に広がっていく社会の実現を目指していきます。

先月の理事会・評議員会において、法人の26年度の事業計画を承認していただきました。内容は次のとおりです。

1. 地域包括支援システムの構築に向けて、行政機関との連携
2. 新事業への検討課題
3. 農業事業の新展開
4. エネルギーの自給率のアップ
5. 福祉拠点としての役割を意識し地域貢献活動
6. BCPの検討・取組
7. 職員教育の徹底

この計画を進め、地域のために汗をかいていきたいと思っておりますので、皆様方の意見もお聞かせください。今年度もよろしくお願ひします。

# 本部だより

社会福祉法人 信和会 法人本部  
〒407-0263 韮崎市穴山町 5390  
TEL0551-25-6100  
E-mail: [honbu@sip-shinwakai.jp](mailto:honbu@sip-shinwakai.jp)



## 理事会・評議委員会報告

開催日 : 平成26年 3月22日 (土)  
開催場所 : 特別養護老人ホーム穴山の杜 集会室

審議事項 : 第1号議案 平成25年度 補正予算 (案) について  
第2号議案 平成26年度 事業計画 (案) について  
第3号議案 平成26年度 予算 (案) について  
第4号議案 諸規定の変更について  
第5号議案 車両導入について  
第6号議案 その他



平成25年度 第4回目の理事・評議員会で上記の議案が審議され、すべての項目について承認を得られたことをご報告いたします。

第2号議案の事業計画については、法人本部からの指針に基づき各事業所で具現化された内容となり、新規事業展開についても積極的に考案された内容となっています。

法人本部としても施設間ネットワークの構築を始め、情報発信を積極的に取り組んでいきたいと準備を進めております。

## 新採用職員



帝京福祉専門学校を卒業した小林加奈です。  
私は自宅での祖母の介護をきっかけに介護福祉に興味を持ち、介護福祉士として働きたいと思いました。私のモットーは「笑顔は最大のコミュニケーション」です。

笑顔は人と人をつなぐ大切なもの。笑顔を忘れずに学校で学んだ知識を活かし、利用者様の生活を支援していきたいです。学生の頃から楽器を演奏することが好きで、レクなどで利用者様に楽しんで頂ける機会をつくれたらと思っています。

社会人として責任を持ち夢に向かって頑張っていきます。

初めまして。黒部彩香です  
3月に山梨県立大学を卒業し、障害者支援施設 穴山の里で勤務することになりました。

不慣れなことが多く、先輩職員の方々のご指導のもと利用者様の方が楽しみをもって生活が出来るよう一生懸命頑張っていきます。

また、趣味である手芸も利用者の方々と無理なく一緒に作品ができればと考えています。よろしくお願いいたします。



# 穴山の里だより

障害者支援施設 穴山の里  
〒407-0263 韮崎市穴山町 5164  
Tel 0551-25-5900  
E-mail : [sato@sip-shinwakai.jp](mailto:sato@sip-shinwakai.jp)



## ～サービス管理責任者就任にあたり～

今年度、「わ～く穴山の里」より異動となった河西です。

穴山の里からわ～く穴山の里へ異動となったのは平成21年4月。5年振りに穴山の里へ戻ってきました。この5年という月日は人を見た目や、内面を大きく変化するに充分です（私もこの5年ですごく老けました）。

この4月1日が“ゼロ”からのスタートとなります。あせらず・着実に・失敗をバネに代え、まずは利用者さんと「なかよし!!」になる事。そして、利用者さんが“楽しい”“安心”と思える場所をご提供する事が目標です。

いたらぬ点が多いと思いますが、同僚職員さんと手を借り、力を借り、頑張りたいと思います。どうぞ、よろしくお願い致します。



河西 ひかる

## 穴山の里文化祭

今年も3月9日（日）に平成25年度の締めくくりとして、穴山の里の文化祭が行われました。

豪雪の後で、駐車場の確保が難しく、天候等も心配されましたが、地域の皆様や保護者の皆様の協力を得ながら執り行うことができました。

午前の部は穴山の里にて展示作品を見学し、午後の部はふれあいホールにて地域の皆様による日本舞踊、穴山の里太鼓や安来節、職員バンドの発表を鑑賞し楽しい一日を過ごしました。また、今年は侘助庵にてお茶会が開かれ大好評を得ました。

今年度は少し時期を早めて11月に文化祭を予定しています。地域の皆様と更に交流が深まるような文化祭にしたいと考えています。



## 信玄公まつり

一生懸命だと、知恵が出る  
中途半端だと、愚痴が出る  
いい加減だと、言い訳が出る

4月5日に開催された第43回信玄公祭りに県の障害福祉課より招待券をいただき職員2名、利用者5名が舞鶴城での出陣式を観覧しました。利用者さんも大勢の人波に驚いた様子でしたが、指定席で勇壮な祭りを見て興奮していました。さすがにギネスに認定された祭りはスゴイ!!





# 穴山町さくらまつり



4月13日に恒例の第6回穴山町さくら祭りに全員で参加しました。保護者会のご協力もいただきオープニングの穴山観光小唄に合わせての踊りに参加したり、甲斐清和高校のよさこいソーランなどを鑑賞したり、一日楽しい時間を過ごしました。



当施設でもわ〜く穴山の里と協力してフリーマーケットで味噌やリーフレタス、シイタケの原木などを販売しました。年々盛んになって今年は22店もの出店があり、利用者さんも他の店舗を見て歩くだけでも楽しい様子で、いたるところで笑顔が見られました。午後からは仮装コンテスト大会が行われ「浦島太郎」を題材とした各地区の仮装に大きな拍手が上がっていました。

穴山の里でも毎回参加しており、今年も職員と利用者さんが日中活動で作成した衣装や小道具を使い優勝目指して頑張りました。

## わ〜く穴山の里だより

多機能型事業所 わ〜く穴山の里  
〒407-0263 韮崎市穴山町 4433-1  
TEL : 0551-25-5866  
E-mail : [work@sip-shinwakai.jp](mailto:work@sip-shinwakai.jp)



## 新車が来ました



日本財団助成交付により、福祉車両送迎車（8人乗り）を配備して頂きました。新たな車両のため乗り心地も良く、利用される方より快適との好評を頂くこともできました。これからも地域に根ざした施設サービスに心掛け、新車両の維持管理及び安心安全な送迎に努めて参りたいと思えます。

### 年度末総会実施！！

ともだちの会（利用者の親睦会）年度末総会が石和かえで荘で開催されました。総会では平成25年度の活動報告及び平成26年度の活動予定等、活発な意見が出されました。

今年度は役員改選も重なり会長候補に5名の方々が立候補され、選挙により新たな役員が選出されました。

・・・「新役員さん頑張って」！！



# 穴山の杜だより

特別養護老人ホーム穴山の杜  
〒407-0263 韮崎市穴山町 5390  
Tel.0551-25-6100  
E-mail : [mori@sip-shinwakai.jp](mailto:mori@sip-shinwakai.jp)



## ソーラーパネル 設置完了!

穴山の杜社屋屋上に昨年秋より進めてまいりました太陽光発電設備の設置が完了し、3月31日工事完了引き渡しされました。工事期間中は2度にわたり大雪に見舞われ、3月末完成が危ぶまれましたが、工事関係者の努力で予定通りの工期で完了いたしました。屋上に並べられた200枚のソーラーパネルの発電能力は、最大毎時50KWの能力を有しており発電した電力は100%穴山の杜の自家消費となっており、これからはエコエネルギーで利用者の生活を支えます。



## 春編トピックス

## 節分

2月は節分の豆まきを行いました。鬼役に「鬼はそと～！福はうち～！」と大きな掛け声で一生懸命豆に見立てたボールを投げました。



ご利用者にも、町娘役として袴姿にて、参加していただきました。ご本人は照れていらっしゃいましたが、とてもお似合いで、場を華やかにして下さいました!



## ひな祭り



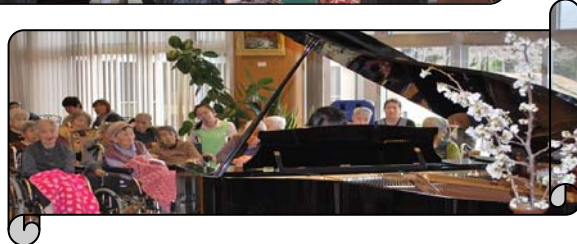
ひな祭りのお祝いとして、皆さんに好評なお菓子がバケツが実施されました。好きなお菓子を選んで、楽しく食べました!



## ピアノコンサート

北杜市高根町在住の国際的ピアニスト田崎悦子さんが主催する「Joy of music(JOM)」活動の出前コンサートが穴山の杜で開催されました。

日本全国から優秀な子供たちが、田崎さんの門下生として世界の演奏家を目指して高根町で合宿をしながら、一生懸命頑張っています。その門下生の小学生から大学生の生徒たちが演奏して下さい、新鮮であり綺麗な音色を楽しむことが出来ました。穴山の里・わ～く穴山の里の利用者も来設し、盛大なコンサートとなりました。素敵なコンサートをありがとうございました!



# ～亀3丁目 ユニットの介護活動発表～ 関東大会へ



第5回山梨県老協研究総会(3月2日 アピオにて開催)において【施設での個別ケアについて】と題して、一人の利用者に注目し個別ケアの在り方を見直し実践した、約1年間の経過と記録を発表いたしました。

(発表者 進藤優樹・望月恵美)

各施設より41グループが体験発表を行った中で、当施設の介護体験発表が優れた内容であったと評価され、本年9月に栃木県宇都宮市で開催される第50回関東ブロック老人福祉施設研究総会に山梨代表として推薦出場することになりました。穴山の杜のユニット職員の努力が認められ、これからの介護業務に大いに役立つと思います。

## 気持ちに寄り添う生活相談員を目指して…

生活相談員 河内摩衣



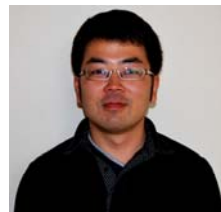
自分の悩みや家族の事情を、どんな人に聴いてもらいたいだろう？

初対面でも明るく挨拶してくれる、笑顔、目を合わせてくれる、優しい雰囲気、清潔感がある、話し方が穏やかでゆっくり…と、私が聴いてもらいたい人はこんなイメージです。みなさんはどんな方が理想ですか？今度良かったら聴かせて下さいね。

今年度より生活相談員となりました、河内摩衣と申します。昨年度までの2年間、ユニットの介護職員として勤務をしていました。その2年間で重きを置いていた事は、お一人お一人どんな生活のし難さがあっても、その現状を受け止め、いかに安全で健康に、その方らしい時間を送る事が出来るかです。生活相談員としてはこれらの事に加え、よりご利用者やご家族の気持ちに寄り添う姿勢を大切にしたいと思っています。“この人に話を聴いてもらいたい”と思われる相談員になりたいと思います。今後共どうぞ宜しくお願い致します。

## ユニットリーダー 任命にあたり

亀2丁目ユニットリーダー 保坂晃正



この度、亀2丁目のユニットリーダーに就任させて頂きました。

入社してから1年9ヶ月とまだまだ日が浅いのですが、改めまして穴山の杜の3つの理念[接遇・感謝・向上]に共感した初心の思いが、今また湧いて参りました。

接遇の“接”はふれあう事、“遇”はもてなす事を意味しており、ご利用者に安心・信頼・満足を届ける為にととても大切な事です。また“感謝”には互いを尊重し、より良い人間関係を構築していくには、大変重要な事です。“向上”介護の世界は日々変化しており、色々な面で新しい考えや方法が見出されています。それらをしっかりと見極め、穴山の杜に合った、穴山の杜らしい介護が出来るよう、私自身も切磋琢磨していく所存です。ただ、個人の力は微力です。私は、常々良い介護とは良いチームケアだと思っています。その為、ユニット職員や各ユニットリーダー、他職種の方々しっかりと連携を取り、あらゆる方に喜んで頂けるような所にしていきたいです。これから宜しくお願い致します。

## ユニットリーダーとしての抱負

鶴2丁目ユニットリーダー 松本功一



4月1日よりユニットリーダーに就任する事になりました。介護業界での経験はまだ浅く、リーダーとして務まるのか不安でいっぱいですが、辞令交付式に出させて頂き、身を引き締めて行く決意に変わりました。

- ・プロ意識を自覚して、初心を忘れずに、ご利用者に接していく。
- ・ご利用者が明るく笑顔で生活出来る環境作りを目指し、ご家族に満足して頂けるサービスを提供していく。
- ・職員一人一人介護感が違う中で、良い所を活かし、職員同士が気を遣わずに意見を交わせる環境を作る事により、改善や提案を出しやすくする。
- ・ADL(日常生活動作)と活動性を高め、QOL(生活の質)を向上する。
- ・研修に積極的に参加し、知識や技術を活かしていき、ご利用者により良いサービスを提供する。
- ・ご利用者に「ありがとう」と言われる介護を目指し、「ありがとう」と言える介護をする。

まだまだ経験不足で、ご利用者やご家族、職員の方々にはご迷惑をかけると思いますが、日々学びスキルアップして行きたいと思っております。精一杯頑張っていきますので、ご支援宜しくお願い致します。

## 感謝録

(平成25年12月16日から平成26年3月15日)

～ご寄付を頂きました～ (敬称略)

ありがとうございました。感謝いたします。

五十嵐武司・藤田 元・岩本富子・小林理昭・橘田  
禮子・細田設備・石橋電気管理保安事務所・(株)  
マネージメント企画・山梨品川燃料(株)

～ご協力を頂きました～ (敬称略)

### ☆ボランティア

千野公洋 (太鼓)・阿部光雄 (歌謡)・島津泰子・  
長坂泰子・小林秀子・細窪房美 (歌謡協力)・  
穴山町末広会 (日本舞踊)・狩生留衣子 (目白大学)・  
長谷川彩音

## 『さくら』からのお知らせ

「相談支援事業所 さくら」では、障がい福祉サービスの申請前の相談や申請をする時のお手伝い、また利用の際に必要な「サービス等利用計画」の作成や利用事業所との連絡調整を行います。

そしてご利用される方の思いや気持ちに寄り添った相談を心がけております。

お気軽にご相談ください。

電話 (080-6774-4419) 担当: 伊藤



## わ〜く穴山の里 追加情報

本文で紹介いたしました車両に加え、  
10人乗りの車両も同時に購入いたしました。



## 訪問録

(平成25年12月16日から平成26年3月15日)

### ☆教育実習 (敬称略)

- ◎帝京学園短期大学  
権正美奈・渡辺絢子・中根 舞・原 美鈴
- ◎聖セシリア女子短期大学  
門田理那・河西花代
- ◎優和福祉専門学校  
奈那拓哉・鷹野美香・山崎正一
- ◎帝京科学大学  
丸山和沙・松倉美優
- ◎聖徳大学短期大学部  
辻本美穂
- ◎山梨学院短期大学  
末木実理・保坂恵里
- ◎彰栄保育福祉専門学校  
鳥羽友里花・渡邊みこい

### ☆施設研修 (敬称略)

- ◎富士聖ヨハネ学園  
中村美子・上嶋みさお

## たくさん積まりました

2月に降り積もった雪は、1mをこえ各地に被害をもたらしました。各施設でも雨樋などの被害はありましたが大事に至らず、毎日のように力を合わせて雪かきをしました。



### 編集後記

新しい仲間を迎え新年度が始まりました。  
春の陽気に誘われ真っ青なキャンパスに木々の新緑があざやかな景色を描き、仲間たちを歓迎しています。  
毎年この季節は心地よい環境の中、ゆったりとした気持ちでお散歩する皆さんが多く見られます。  
大地にも目を向けてみて下さい。春を待ち望んだ虫たちも顔を出しています。